



07

筑波大学附属病院 ひたちなか社会連携教育研究センター

# 株式会社日立製作所ひたちなか総合病院

## 病院の概要 /

開設 | 1959年2月

開設者 | 株式会社日立製作所

院長名 | 吉井慎一

病床数 | 302床

標榜科 (34科)  
内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、  
神経内科、血液内科、腫瘍内科、糖尿病内科、  
代謝内科、内分泌内科、心療内科、感染症内科、  
老年内科、腎臓内科、小児科、外科、心臓血管外科、  
消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、整形外科、  
形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、  
眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、放射線治療科、  
麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科、アレルギー科、  
精神科、児童精神科、リウマチ科、リハビリテーション科、  
歯科口腔外科

医師数 | 88人

指導医数 | 33人

研修医数 | 22人

研修医の主な出身大学  
筑波大学、東京医科歯科大学、日本医科大学、千葉大学、  
山口大学、秋田大学、杏林大学、産業医科大学、新潟大学、  
山梨大学、琉球大学、弘前大学、慶應義塾大学、  
福島県立医科大学、長崎大学、神戸大学、鳥取大学、  
福井大学、帝京大学、東海大学、旭川医科大学、信州大学、  
久留米大学、山形大学、群馬大学、高知大学

外来患者数 | 約643.8人/日

入院患者数 | 約253.9人/日



## 応募・問合せ先 /

筑波大学附属病院 ひたちなか社会連携教育研究センター  
株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院

〒312-0057 茨城県ひたちなか市石川町20番1  
担当者：教育・研修センター 上村・渡辺・星野  
TEL：029-354-5709（直通）  
FAX：029-354-6842  
E-mail：saiyou.nakabyo.op@hitachi.com  
URL：<http://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachinaka/index.html>



■ JR常磐線勝田駅から徒歩10分

## 女性医師支援

実際に子育てをしながら働いている女性医師もあり、院内保育所（24時間365日病児・病後児保育）の設置や短時間勤務制度もあり、女性医師の働きやすい環境整備に努めています。院内保育所の見学も実施しておりますので、是非当院へお越しください。

## 病院見学対応状況

- 見学時間…随时（平日）
- 対象…4～6年生
- 宿泊…院内施設に宿泊可能 ※場合により近隣宿泊施設を紹介
- 問い合わせ先…担当者：教育・研修センター  
上村、渡辺、星野  
TEL：029-354-5709  
E-mail：[saiyou.nakabyo.op@hitachi.com](mailto:saiyou.nakabyo.op@hitachi.com)

## 研修プログラムの特色

- 研修医自らが積極的に学べるように、自主性を尊重するプログラムです。
- オープンな医局で、各専門科の垣根が低く、様々なことを並行して学べます。
- 研修医のモチベーションに応じて、手技も豊富です。
- 基幹型以外にも筑波大学、東京医科歯科大学等からの協力型研修医がいて、お互いに刺激し合いながら研修できます。

## 研修スケジュール例

| 1年次 | 4月 | 5月  | 6月   | 7月   | 8月 | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月 | 3月 |
|-----|----|-----|------|------|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|
|     | 内科 |     |      |      |    |     | 救急  | 外科  |     | 選択科 |    |    |
| 2年次 | 4月 | 5月  | 6月   | 7月   | 8月 | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月 | 3月 |
|     | 内科 | 精神科 | 産婦人科 | 地域医療 | 救急 | 小児科 | 選択科 |     |     |     |    |    |

※1 必修：内科・救急・外科・小児科・産婦人科・精神科・地域医療（2年次研修）

※2 選択科：内科（専門科）・麻酔科・外科・小児科・整形外科・泌尿器科・放射線治療科・耳鼻咽喉科・形成外科・病理・皮膚科・リハビリテーション科・その他院外協力病院

※3 精神科・産婦人科・地域医療は院外研修

※4 一般外来4週以上 ※5 ローテーションは順不同

## 専門研修の募集について

当院は、内科の専門研修プログラムを有しています。  
内科は各専門科の連携が緊密で、垣根が低く症例が多いのが特徴です。  
応募時期については、専門医機構のスケジュールに準じます。

| 募集診療科                          | 選考方法   |
|--------------------------------|--------|
| 内科（新専門医制度対応基幹型プログラム）：<br>専攻医5名 | 面接、小論文 |

## 研修・認定施設一覧

- 基幹型臨床研修指定病院
- 筑波大学附属病院協力型臨床研修病院
- 東京医科歯科大学医学部附属病院協力型臨床研修病院
- 日本内科学会認定教育病院
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本心血管インターベンション治療学会教育関連施設
- 日本外科学会専門医制度修練施設
- 日本大腸肛門病学会認定施設
- 日本胸部外科学会認定医関連施設
- 日本呼吸器外科学会専門医制度関連施設
- 日本乳癌学会専門医研修施設
- 日本小児科学会小児科専門医研修施設
- 日本大腸肛門病学会専門医研修施設
- 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- 日本麻醉科学会麻酔科認定病院
- 日本透析医学会教育関連施設
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 日本呼吸器学会認定研修施設
- 日本心臓血管外科学会専門医制度認定施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本消化器外科学会専門医修練施設
- 日本病態栄養学会栄養管理・NST実施施設
- 茨城県指定地域リハ・ステーション
- 日本総合健診医学会優良施設
- 日本病院会（人間ドック）優良施設
- 県央スポーツ医学センター
- 日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設
- 日本アレルギー学会アレルギー専門医準教育研修施設
- 日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会エキスパンダー実施施設
- 日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会インプラント実施施設
- 日本癌治療学会認定がん医療ネットワークナビゲーター認定研修施設
- 日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- 日本放射線腫瘍学会認定施設
- 日本病態栄養学会・日本栄養士会認定がん病態栄養専門管理栄養士研修実地修練施設

## 病院からメッセージ



研修責任者  
山内 孝義 副院長

当院はひたちなか市唯一の総合病院で、2010年にリニューアルオープンした先進的病院ですが、研修の歴史は古く、延べ200名以上の初期研修医が研修しました。各科の連携が緊密かつ垣根が低い事が当院の文化で、様々な科の指導医と交流できます。特徴は、1、中規模病院で全体像が見えやすい。2、手技が多く、参加しやすい。3、日本で最初にISO9001:2000を取得し、チーム医療を推進。4、筑波大学の社会連携教育研究センターが設置されている。5、企業立病院。6、筑波大学、東京医科歯科大学等多くの病院で院外研修可能。などです。研修目標は、患者状態を的確に把握し、相手に伝えられる（コミュニケーションできる）医療プロフェッショナルになる事です。主体的に学ぶ姿勢を身に付け、一緒に成長しましょう。



研修医  
川面 貴彦

当院は2次救急病院として年間約3500台の救急搬送を昼夜問わず受け入れており、ひたちなか東海エリアの医療を支えています。初期研修医も上級医の親切丁寧なご指導により臨床能力の向上が得られ次第に上級医の助けを借りずに診療ができるようになります。日々の業務は大変ですがそのやりがいはひとしおです。忙しい初期研修期間ですが研修医達は休日は皆でBBQをしたり海に行ったりと皆仲良しです。コメディカルも友好的な方が多く飲み会等の行事も多数あり公私共に良好な関係を築きやすいです。教育面も力を入れており、学会発表の機会も多く与えられます。夢に向かって大切な最初の2年間を是非私達と過ごしましょう！まずは私達の病院を見学し当院の素晴らしいを感じてください！